

製品アップデート：2018年8月

WalkMeエディタアプリ（電子版）バージョン - 2.4.9 Chrome Masterエクステンションバージョン - 2.2.87 Firefox Masterエクステンションバージョン - 2.2.11 Edge Masterエクステンションバージョン - 2.2.11 IE Masterエクステンションバージョン - 2.2.31.0（9月リリース）IEエディタエクステンションバージョン - 2.1.114.0 Chromeエディタエクステンションバージョン - 2.0.104

2018年8月12日リリース WalkMeはお客様のエクスペリエンスを向上させるアップデートを提供します。

製品アップデートでは WalkMeの新機能やアップデートされた機能について、簡単で高度な説明を提供します。

新しいアップデートを受け取るにはどうすればよいですか？

当社の新しいアップデートは2018年8月12日に提供されます。

現在のお使いの実装は、再度パブリッシュするまでアップデートの影響を受けません。ローカルサーバでWalkMeを実行しているお客様については、お客様の成功マネージャーにお問い合わせください。または、これらの新機能にアクセスする方法についてsuccess@walkme.comまでメールでお問い合わせください。

ウェビナー

[このセッションの録音についてはCSMにお問い合わせください](#)

製品アップデート

自然言語を使用して作業を完了する

WalkMeアクションボット

<https://walkme.wistia.com/medias/hxh7l354m2>

お客様と従業員は、多くの場合、さまざまなソフトウェアツールと新しいプロセスを学ぶことに圧倒されます。お客様のニーズを理解し、プロセスを自動化するボットとチャットするだけで、トレーニングなしでタスクを完了できます。

- トレーニングなしでソフトウェアプロセスを導入する
- アクションボットとチャットして作業タスクを完了する

- アクションボットは、ソフトウェア内のすべてのプロセスを自動化します
- APIや研究開発の手間が不要
- 自然言語処理[NLP]による処理
- WalkMeエディタを使用してボットを作成し、会話を構築する
- 複数のシステムに対応する単一のユーザーインターフェイス
- すべてのユーザーが公開ベータ版で利用可能

[アクションボットの詳細についてはCSMにお問い合わせください。](#)

自動化をさらに高速化

自動ステップとクイックレコード

Auto-Steps

WalkMe自動化により、空白クリックを排除し、面倒で複雑なタスクを自動化することで、ユーザーエクスペリエンスをシンプル化し、生産性を向上させます。今では、誰でも自動ステップとクイックレコードで自動体験を構築できます。

- スマートウォークスルーアクションは現在、自動ステップと呼ばれています
- 更新、リダイレクト、およびメニューを開くアクションをページアクションと呼びます
- ホバーメニューから自動ステップに簡単にアクセス
- 同時に複数の自動ステップを作成する
- 通常のステップと自動ステップの取り込みを切り替える
- クイックレコードを使用してプロセス全体をシームレスに記録（近日発売予定）

[WalkMe自動化の詳細についてはCSMにお問い合わせください。](#)

ワークフローにWalkMeを統合

発信Webhooks



多くの場合API統合はリソースを大量に消費し、サードパーティ製ツールによって制限されるため、重要なデータを待つ必要があります。Webhooksを使用すると、リアルタイムのWalkMeイベントをサードパーティツールに統合できるため、チームは時間に敏感な情報に対してアクションを実行できます。

- お使いの分析ツールやBIツールにリアルタイムのWalkMeイベントを追加する

- WalkMeイベントに基づいてサードパーティーのAPIをトリガーする
 - WalkMe AIがユーザーの解約を予測したら、即座にSlack通知を受信
 - プロモーション用のシャウトアウトをクリックすると、マーケティングリストにユーザーを追加できます
 - ユーザーがサーベイを送信して追加のヘルプを要請した場合に、Zendeskチケットを作成
 - オンボーディングタスクを完了したユーザーをスプレッドシートに追加することでオンボーディングを追跡
 - ユーザーがNPSサーベイを完了すると、メールを受信
- WalkMeイベントのリアルタイム発信Webhooksをサポート
- 開発は不要です。簡単なセットアップウィザードを使用してください
- サーバー間の呼び出しを使用してデータを安全に転送
- WalkMeイベントの名前を変更して、すぐに分析ツールと統合できるようにする（2018年第3四半期末までに）

[Webhooksの詳細についてはCSMにお問い合わせください。](#)

すべてを1つのビューで表示

マルチアプリビュー

Multi-App View

WalkMeで強力なエクスペリエンスを構築するには、複数のアプリを使用する必要がありますが、アプリを切り替えるとソリューション全体を理解することが困難になります。マルチアプリビューでは、いくつかのアプリを使用しても、すべてのWalkMeアイテムを1か所で見ることができます。

- すべてのWalkMeアイテムを1つのビューで表示
- フォルダを使用して完全なソリューションを構成する
- すべての項目のパブリッシュステータスを表示する
- 任意のアプリタイプを1つの場所に作成
- 「新しいアプリメニュー」ドロップダウン
- 改善された識別可能なアプリアイコン
- すべてのユーザーが公開ベータ版で利用可能

[マルチアプリビューの詳細についてはCSMにお問い合わせください。](#)

構築者向け：

- **Smart Walk-Thruの再起動ステップ**

先進的なビルダーは、複数のサブプロセスに分岐するスマートウォークスルーがありますか？これで、すべてのサブプロセスが同じ手順で始まる場合は、最初から同じウォークスルーを再起動できます。

- **エディタのスペルチェック**

WalkMeエディタにコンテンツを入力すると、ミスがあった場合に備えてスペルをチェックします。スペルチェックは現在英語をサポートしておりWalkMeエディタのすべてのテキスト入力で有効になっています。

- **動的テキストの正規表現（正規表現）**

動的テキストを使用すると、ページに表示される「Welcome Back John.i@walkme.com」などのテキストを使用して、シャウトアウトをパーソナライズできます。Regexを使用すると、使用するテキストをより制御できます。今はメールを捨てて、「おかえりなさい、ジョン」と言うことができます。その方がいいですね？

[Regexの機能の詳細については、こちらをクリックしてください](#)

- **すぐに使えるライブチャット統合**

これで、特別な要求をしなくてもWalkMeエディタのメニューからトップライブチャットツールを統合できるようになりました。

質問はありますか？

[当社のコミュニティでの議論に参加しましょう！](#) それぞれの新機能には独自のスレッドがあり、より多くのことを学び、質問し、自分の考えを共有することができます！

WalkMeコミュニティにアクセスするにはCSMに連絡してください。